

中小学校だより

October 1st. 2018 No.7

運動会と日常生活へ

- ・〇人〇脚の時に動きをそろえようと「1, 2, 1, 2」と大きな声を出してくれました。
- ・頑張っている応援リーダーに少しでもついていこうと頑張って大きな声を出すことができました。自分の競技ではない時に、「応援しよう」と言ってくれたので、団席からの応援を頑張ることができました。
- ・係として素早く移動したり、結果を何度も見直したりできました。きっと勝敗に関わるからだと思います。

仲間の気持ちや姿について考え、その気持ちや姿が自分の頑張りにつながったことに気づくことができた発言が、また自分の「よさ」に気づくことができた発言がたくさん生み出されたことが素敵だと感じました。～5年生の「運動会の振り返り」の学級活動より～

雨天やグランドコンディションの不良、悪天候による臨時休業日等で、例年のことながら練習の確保には大変苦労しました。先般の台風では中小学校も施設に被害を受けましたが、校区内でもいろいろと被害にあわれたご家庭もあったと聞いています。そんな中でも子ども達がこうして無事に運動会の取組ができることが本当に幸せなことだと改めて感じました。

子ども達に最高のパフォーマンスをして欲しいという願いから、一日延期した開催となりました。おかげ様でさわやかなスポーツ日和となり、全校児童の歓声と保護者の方の笑顔があふれた運動となりました。

また、6年生にとっては小学校最後の運動会でした。6年生も自分達が中小学校のリーダーである自覚と覚悟をもって取組から頑張ってきました。特に、「中小ソーラン」では、ソーランリーダーを中心に2階・3階のワークスペースで6年生がソーランを教えました。高学年が下学年の仲間に教え伝えるという中小学校のよき伝統が、今年もしっかりと受け継がれました。大きな声で的確に指示を出し、はつらつと踊る姿を見て、下学年の仲間達も「あんな6年生になりたい」というあこがれをもって、日々の練習にも精一杯取り組んできました。

運動会後の解団式では、地域の方々も静かに見守っている中で、自分の思いの全てをさわやかに語る姿がとても感動的でした。

また、「運動会の練習だけ頑張るのではなく、日常生活も大切にする」という気持ちが強いのも感じました。例えば、全校練習や朝の活動等で教室を空ける時にも、学級全員のロッカーの中や机列が見事に整頓された学級が多く見られました。リーダーや係を中心に声をかけ合い、「全員でそろえる」ということへのこだわりがあったからでしょう。こうした強い気持ちや頑張った事実は、運動会が終わっても必ず日常生活に生きてきます。日常生活の向上は学習する力の向上にもつながります。そして、仲間と共に頑張った事実は、確かな学級の財産として残ります。

スポーツの秋、読書の秋……などと秋はいろいろな活動に頑張れる月です。運動会で学んだ「一体感」をさらに高めて「仲間と共に輝く中小学校の仲間たち」になってほしいと願っています。



運動会の解団式まで静かに見ていただけてありがとうございました

また、テント等の後片付けに多数ご参加いただきありがとうございました

閉会式や解団式まで静かに参観していただきありがとうございました。おかげ様で子ども達も落ち着いて閉会式と解団式にのぞむことができました。

また、運動会の後片付けにPTA本部役員の方をはじめ、たくさんの保護者の方に参加いただきありがとうございました。多くのお父さんやお母さん方が片付け等を手伝っていただけたおかげで、安全に手早く片付けることができました。「さすが、中小学校の保護者の方はすごい！」と感じました。中小学校の子ども達もボランティアに取り組むことが大好きですが、保護者の皆さんのこういった姿も「中小学校のすばらしさ」の一つだと思います。